

業 務 等 回 答 書

提出日：令和 7 年 7 月 7 日

発注機関名	農政部農村振興課	公 告 日	令和 7 年 6 月 19 日
業 務 名 業務箇所名	令和 7 年度雇用就農者拡大促進事業委託業務		
質問書提出者	所 在 地		
	商 号 又 は 名 称		
	電 話		
	担当者 所属・氏名		
質 問 内 容	質問 1 仕様書の5業務内容（1）のエ．にある専門人材に業務委託をすることは可能でしょうか。 質問 2 選定基準の 1 業務の内容の3項目目にある講師とコーディネーターは、仕様書の専門人材と同一人物になると考えても差し支えないでしょうか。 質問 3 ソリューションブックの作成は選定基準の 1 業務の内容に含まれておりますでしょうか。 質問 4 仕様書 5 業務内容＞（1）＞ア受託者は、長野県の農業の抱える課題や受講対象者の属性等を踏まえ、「雇用就農者拡大促進事業における研修」の実施内容(カリキュラム構成、実施スケジュール、講師等)の企画立案、研修等の運営を行う。 とありますが、想定する受講対象者の属性、長野県の農業の抱える課題をご教示ください。特に下記についてご教示ください。 ・受講対象者の属性（売上、栽培品目、従業員数、経営者年齢） ・長野県の農業の課題 ・受講者対象者が抱える課題 質問 5 ソリューションブックの印刷部数をご教示ください。		

回 答	回答 1 可能です。 回答 2 選定基準のコーディネーターと仕様書の専門人材が同一と考えております。ただし、各講義における講師をコーディネーター（専門人材）が行うことも可能です。 回答 3 含まれます。研修と同様ソリューションブックを見た農業者の業務改善等の実践に繋がり、雇用の拡大の実現に寄与するかで評価させていただきます。 回答 4 受講対象者の属性について、売上、栽培品目、経営者の年齢は要件にしません。 しかし、初めて常勤の従業員を雇う経営体ではなく、すでに常勤の従業員が2名以上おり、経営上の右腕となる人材の育成が必要となってきた経営体を対象として想定しています。 長野県農業の課題としては、作型として農繁期（春～秋）と農閑期（冬）との仕事量の差が大きく通年の雇用の実現が難しいことから優秀な人材が他産業に流出してしまうこと。長野県に限りませんが、他産業と比較して平均給与が低いことから求人にも不利なところではあります。 受講対象者が抱える課題としては、求人に応募が少ないこと、従業員の定着率が低いことだと考えております。 それらの解決に向けて、求職者に魅力的な労働条件、将来の見える人材育成が必要と考えております。 質問 5 1,500から2,000部程度を想定しております。
------------	---